

# 2017年度全国安全週間

【全国】組織で進める安全管理 みんなで取り組む安全活動 未来へつなげよう安全文化

【当社】慣れと油断が事故のもと 基本守ってゼロ災害 緊張感で安全企業！

… 本週間:7月1日～7日・準備期間:6月1日～30日 …

## － 社長メッセージ －

2017年度全国安全週間を迎えるにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。平素は当社の事業活動並びに労働災害防止活動に、ご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

全国安全週間は、本年で90回目を迎え、この間、建設業の労働災害は、着実な減少を続けております。2016年の全国における死亡災害は294人と300人を下回り、休業4日以上死傷災害は15,058人と過去最少を記録しました。

しかしながら、今後の工事量の増加や熟練技術者の減少などによる、労働災害の増加を防ぐためには、安全管理の一層の充実が必要であります。このため「墜落・転落」「建設機械」「倒壊・崩壊」の「三大災害の撲滅」に重点を置くとともに、「STOP！転倒災害プロジェクト」並びに「STOP！熱中症 クールワークキャンペーン」への積極的な取り組みをお願いいたします。

当社における昨年度の労働災害は、残念ながら1件発生しております。また、軽微な車両事故が増加傾向にあり、これらの原因究明と再発防止対策を徹底する必要があります。重大災害につながる危険は、日々の作業の中に多く潜んでおります。決められた手順を守り、ムリのない作業を心掛け「労働災害の撲滅」を目指しましょう。

本年の全国安全週間におけるスローガンは「組織で進める安全管理 みんなで取り組む安全活動 未来へつなげよう安全文化」であります。当社では「慣れと油断が事故のもと 基本守ってゼロ災害 緊張感で安全企業！」をスローガンとし、労働災害「ゼロ」の達成に向け、下記の事項を実施してまいります。

1. 「リスクアセスメント」及び「コスモス」(COHSMS:建設業労働安全衛生マネジメントシステム)を有効に活用し安全衛生管理の充実を図る。
2. 「ヒューマンエラーの撲滅」に向けて「危険予知訓練(RKY)」「ツールボックスミーティング(TBM)」「指差し呼称」を確実にする。
3. 「重機災害の防止」に向けて「車両系建設機械の点検」「有資格者の配置」「作業半径内立入禁止」「誘導者の配置」「昇降時のエンジン停止」などを確実にする。
4. 「墜落・転倒災害の防止」及び「交通災害の防止」の強化を図る。
5. 「熱中症予防」「一酸化炭素中毒予防」及び「受動喫煙防止」の強化を図る。
6. 「安全衛生計画」に基づいた安全衛生教育を継続的に実施し、ビジネスパートナーの皆さまにも積極的な参加を呼びかけ安全衛生意識の高揚を図る。

各職場における皆様には、本週間での当社の週間行事を確実に実施し、実効ある労働災害防止活動を積極的に推進されますことをお願い申し上げ、本年の全国安全週間におけるメッセージといたします。



2017年6月26日  
不二公業株式会社  
代表取締役 小原 智